

手づくりのお鏡餅で迎春を



つくったばかりのお鏡餅を手にとって笑顔を見せる参加者のみなさん

お鏡餅をつくってお正月を迎えようと、12月27日に一之宮公民館で「年末お鏡餅づくりとちよっぴりお餅でDeランチ会」と題した

行事が行われました。まち協健康福祉部福祉委員会が開催したもので、子ども10人ほどと福祉委員会のメンバーや長寿会の協力者ら15人が参加しました。用意した6升の餅を4回に分けて機械でつき、それぞれ、つき上がったばかりの餅をきれいに拭いたブルーシートの上のせて作業開始。指導者の長寿会の会員らに教えてもらいながら餅とり粉でくっつかないようにして丸めていきました。

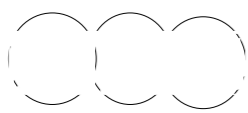
この後参加者は正月にお供える鏡餅として持ち帰りました。最近では各家で餅をつく習慣も薄れ、お鏡餅もパックの既製品を飾る家が増える中、こうした手づくりお鏡餅で正月を迎えるのはまた格別でしょう。

この日は、余った餅を雑煮やきな粉餅にして昼食をとり、年末のひと時を楽しみました。



出来立てのお鏡餅

宮景



人工降雪

スを移動したり、大型機械を動かしたり。そんな屈強な男たちは、まさにモンデウスの縁の下の力持ち。今シーズンもみんなでモンデウスへ遊びに行こう！（広報委員：野添一幸 写真も）

モンデウス飛騨位山スノーパークでは、スノーマシンによる雪づくりが行われています。スノーマシンとは、大型の送風機に付いているノズルから水を噴霧し、氷点下の大気中で凍らせて人口雪をつくる機械のことです。今年12月のうちに記録的な大雪となり、停電の影響や通行止めでスキー場のオープンが遅れましたが、平時は、地球温暖化や暖冬といわれている昨今、スキー場にとって雪づくりは欠かせない作業になっています。雪づくりを行う降雪スタッフは、お客さんが楽しく安全に滑るためにゲレンデ全体の整備をしています。吹雪の日や氷点下の朝や夜、長くて重い送水ホー



真夜中にもこうして雪が作られています（12月15日未明に撮影）

一之宮まち協だより

第8号
平成27年1月1日
一之宮町
まちづくり協議会
広報委員会
高山市一之宮町3087
電話 53-2424

ニュースのひろは



ギター伴奏に合わせて歌う参加者

後期生涯学習講座開講 昭和歌謡で当時懐かしむ
まち協文教委員会主催の生涯学習後期講座が実施されました。開講したのは「そばづくり教室」と「昭和歌謡を歌おう」の二つ。このうち「そばづくり教室」は11月23日に一之宮公民館で、三宅幸恵さんを講師に行われ、4家族が参加しました。「昭和歌謡を歌おう」は、昭和時代にはやった懐かしい名曲を、みんなで一緒に歌って当時を懐かしみ、楽しいひと時を過ごすという企画されたものです。講師は寺内タケシとブルジョーズのバンドで活動し、その後ギターリストとして歌手のバックを担当していた下呂市金山町在住の中島ヨシハル氏。12月1日と15日に一之宮公民館で開催された講座には延べ28人が参加し、「高校3年生」や「寒い朝」など、昭和の名曲20曲余りを中島さんのギター伴奏に合わせて歌いました。

講師の中島さんからは、曲にまつわるエピソードや曲のはやっつた



紙芝居を楽しむ子どもたち

「おはなし会スペシャル」紙芝居や人形劇楽しむ
高山市図書館主催の「おはなし会スペシャル」が12月6日、一之宮公民館で開催されました。これは、毎月第3土曜日に一之宮分館で行っている「おはなし会」のスペシャル版で、地元のボランティアの協力のもと、毎年この時期に「クリスマス」をテーマに行われています。

絵本、紙芝居のあと人形劇が披露され、人形の可愛い動きに、子どもたちの目は釘づけ。サンタクロースの登場に歓声が沸きました。簡単な工作の後、帰りにはサンタと握手。約60人の親子が、少し

時代の話も出て、参加者は歌を楽しむと同時に歌うことでよみがえる若かった時代のノスタルジーに浸っているようでした。カラオケやコーラスと違い、歌の上手下手にかかわらず、歌が好きというだけでみんなと楽しいひと時を過ごせるのが魅力のこの講座は、この後1月と2月に各1回開かれます。



出来たばかりのピザを食べる子ども達

女性委員会がピザ焼き 本格的窯で出来立て賞味
まち協女性委員会では12月14日、民宿水野荘で本格的なピザ窯を使ったピザ焼き体験を行いました。出席したのは子ども14人を含む44人。講師の水野美代子さんの指導で、生地を延ばし、ソースを塗った後、工夫を凝らしてトッピングして力作ができたがり、焼きあがるのを待ちました。この日は雪が降り積もり、窯のふたを開けるたびに中の温度が下がりがり、焼き上げるまでのタイミングが心配されましたが、美味しく焼き上がり、出来立てをお土産に帰る人もありました。

焼く前と後でピザの様子が変わってしまっ、自分の作ったピザが行方不明になるなどトラブルもありましたが、楽しいひと時を過ごしました。

宮小でがりゅう発表会 「一之宮の良さを発見」
宮小学校では12月6日、「がりゅう発表会」で生活科や総合学習で学んだ成果を発表しました。この日は学級懇談会もあり、保護者や地域の方で教室はいっぱい。児童は大きな声で、調べたことを自信を持って発表していました。各学年とも一之宮の探検や町自慢、福祉、自然などについて、感じ、発見したことを発表し、一之



サンタからプレゼントをもらい大喜び

ンタクロースが一之宮の子どもたちへプレゼントを渡しました。高山市社会福祉協議会一之宮支部がサンタクロースに依頼して「一之宮サンタクロース隊」を結成して毎年行っている行事で、今年16戸30人にプレゼントを配りました。

3人のサンタクロースが手分けして訪問し、「メリークリスマス」などと言って子どもに直接プレゼントを渡すと、子どもは「ありがとう」と言いながら満面の笑みで受け取っていました。



消火器の期限等を確認しました

公民館をボランティアが清掃
まち協文教委員会の会員による公民館清掃ボランティアが12月7日に行われ、28人がガラス拭きなどの奉仕作業をしました。

火の元点検各戸で実施
火の元点検が町内各地で12月7日に実施され、本格的な冬前に火災への備えを確認しました。この日は消防団員や各班の女性防火クラブ員が各戸を回り、消火器の点検や確認表で火の元の点検を行いました。



親やみんなの前で学んだことを披露